

* 1万円未満は四捨五入で表示しています。「市民1人当たり（の金額）」は、それぞれの額を、下記の人口で割っています。
* 執行状況などの金額は3月31日現在のものです。
令和5年3月31日現在の人口 5万7,166人

問合せ 財政課
(☎372-3311・内線3653)

歳入

361億1,650万円

国庫支出金 99億5,411万円
市税 79億4,053万円
地方交付税 50億3,529万円
市債 43億1,970万円
道支出金 19億7,411万円
その他 (地方消費税交付金など) 68億9,276万円

◆執行状況

区分	最終予算額	収入・支出済額	
歳入	国庫支出金	99億5,411万円	76億9,502万円
	市税	79億4,053万円	78億1,509万円
	地方交付税	50億3,529万円	52億4,969万円
	市債	43億1,970万円	3億7,090万円
	道支出金	19億7,411万円	16億0,168万円
	その他	68億9,276万円	56億6,677万円
	合計	361億1,650万円	283億9,915万円
歳出	民生費	117億8,687万円	95億8,695万円
	土木費	73億6,987万円	56億9,114万円
	総務費	37億2,161万円	24億3,282万円
	職員費	36億4,536万円	35億4,328万円
	教育費	27億3,525万円	21億8,573万円
	公債費	25億2,837万円	25億2,653万円
	その他	43億2,917万円	27億7,544万円
	合計	361億1,650万円	287億4,189万円

3月末までの執行状況（5月末確定）は、支出額に対して、3億4,274万円が一時的に不足していますが、各種基金や銀行からの一時的な借り入れなどで対応します。



市税

家計における給料などに当たります。歳入予算全体の21.7%を占めています。

収入済額
78億
1,509万円
市民1人
当たり
約14万円

◆執行状況

区分	最終予算額	収入済額	収入率	
市民税	個人	24億7,236万円	22億5,440万円	91%
	法人	6億2,897万円	6億5,368万円	104%
固定資産税	36億6,405万円	37億2,169万円	102%	
軽自動車税	1億4,863万円	1億4,260万円	96%	
市たばこ税	3億9,694万円	4億0,180万円	101%	
入湯税	2,171万円	2,035万円	94%	
都市計画税	6億0,787万円	6億2,057万円	102%	
合計	79億4,053万円	78億1,509万円	98%	

市債

家計の住宅ローンなどに当たります。公共施設整備などのため、市が借り入れる長期の借入金です。

残高 379億4,769万円 市民1人当たり 約66万円

区分	残高	
一般会計	295億2,254万円	
特別会計	6,026万円	
企業会計	上水道	16億7,218万円
	下水道	66億9,271万円
合計	379億4,769万円	

基金

家計における貯金に当たります。特定の目的のために積み立てる資金です。

残高 45億1,878万円
市民1人当たり 約8万円

名称	残高
財政調整基金	20億2,389万円
減債基金	3億7,929万円
霊園管理基金・減債基金	1億4,246万円
学校教育振興基金	2億0,266万円
土地開発基金	1,081万円
地域福祉基金	6,465万円
その他の基金	16億9,502万円
合計	45億1,878万円

有価証券・出資金

有価証券	513万円	出資金	24億0,435万円
------	-------	-----	------------

令和4年度 予算の執行状況

令和4年度予算の下半期（令和4年10月～5年3月）の執行状況がまとめられました。市民の皆さんに納めてもらった税金を、どのように使ったかなどをお知らせします。最終的な決算額は、5月31日までの出納整理期間を経て確定するため、今回掲載した金額とは異なります。決算の内容は広報北広島12月1日号に掲載します。

一般会計

福祉や教育など、市政運営の基本的な経費を計上する会計です。

当初予算額 280 億 2,157 万円

- + 令和3年度からの繰越予算額 46億0,493万円
- + 上半期の補正予算額 16億3,608万円
- + 下半期の補正予算額 18億5,392万円

歳入

市道整備や教育施設改修に伴う国庫支出金や市債のほか、新型コロナウイルス感染症に関する交付金などを増額しました。

歳出

国の補助金を活用した市道整備費や教育施設改修費のほか、プレミアム付商品券の発行に要する経費などを増額しました。

最終予算額 361 億 1,650 万円

*このうち、令和4年度内に支出が終わらない予算26億7,962万円は、今年度に繰り越して事業を実施します。 (前年度比6.84%の減)

歳出

361億1,650万円

民生費
117億8,687万円

土木費
73億6,987万円

総務費 37億2,161万円

職員費 36億4,536万円

教育費 27億3,525万円

公債費 25億2,837万円

その他（衛生費など）
43億2,917万円

特別会計

特定の経費を、一般のものと区別して処理する会計です。

◆下半期の補正予算の状況

- 国民健康保険事業特別会計 714万円
- 介護保険特別会計 1,397万円

◆執行状況

区分	最終予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	66億0,910万円	58億9,465万円	61億3,526万円
霊園	7,455万円	1,268万円	3,886万円
介護保険	50億9,042万円	47億8,666万円	44億6,270万円
後期高齢者医療	10億8,435万円	9億5,186万円	9億9,567万円

企業会計

使用料収入などにより独立採算制で運営する会計です。水道事業会計と下水道事業会計があります。

◆執行状況

区分		最終予算額	決算額
水道事業	収益的	収入 14億2,113万円	14億4,705万円
		支出 13億7,088万円	13億4,031万円
水道事業	資本的	収入 4億9,009万円	2億6,485万円
		支出 7億6,084万円	6億1,956万円
下水道事業	収益的	収入 22億3,335万円	22億5,518万円
		支出 21億7,011万円	20億5,845万円
下水道事業	資本的	収入 9億6,436万円	7億7,182万円
		支出 15億9,332万円	14億7,360万円